

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2019-83944 (P2019-83944A)
 【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-021
 【出願番号】特願 2017-213333 (P2017-213333)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 6 日 (2021.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特定部に対して移動可能な可動部と、
前記可動部に設けられた検出部と、
前記特定部に設けられ、前記可動部が移動したときの前記検出部の検出位置の経路であ
る検出経路上に位置する被検出部と、を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、
前記検出部として、
第 1 の検出部と、
前記第 1 の検出部とは検出経路が異なる第 2 の検出部と、を有し、
前記被検出部として、
前記第 1 の検出部の検出経路上に設けられた第 1 の被検出部と、
前記第 2 の検出部の検出経路上に設けられた第 2 の被検出部と、を有することを特徴
とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の遊技機であって、
前記可動部は、第 1 の位置と、第 2 の位置と、第 3 の位置と、の 3 つの位置に少なくと
も移動可能であり、
前記検出部の検出状態として、
前記第 1 の検出部が前記第 1 の被検出部の検出状態となるとともに、前記第 2 の検出
部が前記第 2 の被検出部の非検出状態となる第 1 の検出状態と、
前記第 1 の検出部が前記第 1 の被検出部の非検出状態となるとともに、前記第 2 の検
出部が前記第 2 の被検出部の検出状態となる第 2 の検出状態と、
前記第 1 の検出部が前記第 1 の被検出部の検出状態となるとともに、前記第 2 の検出
部が前記第 2 の被検出部の検出状態となる第 3 の検出状態と、
前記第 1 の検出部が前記第 1 の被検出部の非検出状態となるとともに、前記第 2 の検
出部が前記第 2 の被検出部の非検出状態となる第 4 の検出状態とのうち、少なくとも 3 つ
があり、

前記検出部は、前記可動部が前記第 1 の位置にあるときと、前記可動部が前記第 2 の位置にあるときと、前記可動部が前記第 3 の位置にあるときとで、それぞれ異なる前記検出状態となることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る遊技機は、
特定部に対して移動可能な可動部と、
前記可動部に設けられた検出部と、
前記特定部に設けられ、前記可動部が移動したときの前記検出部の検出位置の経路である検出経路上に位置する被検出部と、を備えることを特徴とする。